



時節柄、雪と湯田出張所などについてお話をしてみたいと思います。北上管内の西和賀町は特別豪雪地帯に指定されています。岩手県内では他に旧松尾村が指定されています。豪雪地帯に適した産業の育成や、総合的な雪情報システムの構築、基幹道路の整備の特例などが規定され、手厚く優遇されています。

管内沢内太田観測所の記録になりますが、12月の降雪量は654cm、1月は531cmでした。累計で1,185cmとなりました。昭和44年度から観測記録がありますが、今までの最大は昭和48年度で、11月に233cm、12月は485cm、1月は599cm、累計で1,317cmの降雪量となっています。昭和48年度に次ぐ規模の豪雪となっています。1月末の積雪量は、北上市横川目で109cm、西和賀町湯田で173cm、同沢内太田で187cmとなっています。毎日が降る、払うの雪との戦いです。明日の降雪に対応するためにも、毎日の除雪が必要となっています。道路沿いに流雪溝を兼ねた道路側溝がありますが、これに排雪している光景が頻繁に見られます。流雪溝の威力を再認識しました。

冬期間に隣接する秋田県との行き来出来る国県道は、282号、45号、107号の3路線のみです。我が管内にある107号は県南地域から秋田県に向かう唯一の幹線道路です。西和賀町管内の107号は、特に冬場、危険を多く抱えた路線ですが、この維持管理を全面的に担っているのが、湯田出張所職員です。例年、12月に除雪体制を整えるため23人の臨時職員を採用します。除雪車のオペレータのその事務処理のためですが、所長以下職員4名と、通常業務の臨時職員1名の、総勢28名となります。今年は体制を整えた12月から除雪作業に追われ、現在でも円滑な交通確保に向けて、日夜、除雪作業に取り組んでいます。

湯田出張所は、その歴史は古く、昭和40年度に他の出張所10ヶ所とともに設置され、現存する唯一の出張所です。今年度で41年目になりますが、その業務は当初から、107号や盛岡横手線の冬期交通の確保が重要な業務の1つでした。雪崩対策としてスノーシェルター、スノーシェッド、雪崩防止柵などが年々整備されてきており、当時と比較しまして、その水準は大きく向上しましたが、時代に対応した(地域の方々の多様な要請)維持管理が求められており、雪対策の苦労はむかしと変わっておりません。1月24日13時頃、107号当楽で小規模な雪崩が発生しましたが、そのメカニズムを究明し、効率的な雪落しを考えていくことが大事であると思っています。

旧沢内村出身で、独学で長年雪崩防止の研究や雪国の自然、風俗などを題材に、精力的に活動されていた、高橋喜平先生が先日お亡くなりになりました。道路斜面で大きく張り出した雪庇などを見ていると、どの程度発達したら危険な状態になるのか、雪崩などについてお聞きすることができればと思ったりもしたこの頃でしたが。

厳しい冬が明けると、雪解けと同時に豊かな山野草が芽吹きます。福寿草やかたくりなどから早春が始まりますが、かたくりの群生はみごとなものです。西和賀地域は、特有の植物やいわてレッドデータブックに載っている希少植物が育つ、また、猛禽類の鷲鷹も種類多く生息している、そういう豊かな自然の中にあります。

去年の8月に道の日関連行事として、旧湯田町の秋田県境にある白木峠を散策しました。頂上付近で雑草に混じってひっそりと咲いていたヤマジノホトトギスを見つけて感激しました。西和賀地域は、厳しい冬があるからこそ春から秋まで、季節ごとに特色のある自然形態を表現するのかもしれない。このような自然に抱かれて所で、出張所職員は、業務に携わり、また、そこで生活しているわけですが、出張所職員はどのように思っているのでしょうか。ぜひ自然を愛でながら業務を推進して、次へのステップにして欲しいと思っています。彼らの努力に敬意を表しながら、雑文を閉じさせていただきます。

2月
主要行事

● 地域の景観を考えるフォーラム

- 期日 2月8日(水)
- 時間 13時30分～15時
- 場所 陸中宮古休暇村
- 担当 都市計画課

● 岩手県港湾セミナー

- 期日 2月13日(月)
- 時間 16時30分～19時
- 場所 東京都
- 担当 港湾空港課

● 県民参加・NPO協働フォーラム

- 期日 2月14日(火)
- 時間 13時10分～16時30分
- 場所 ホテルメトロポリタン盛岡
ニューウィング
- 担当 県土整備企画室

● 第3回建設業新分野・新事業発表フォーラム

- 期日 2月15日(水) 13時30分
～2月16日(木) 16時
- 場所 エスポワールいわて
- 担当 建設技術振興課

● 大船渡港ポートセミナーin北上

- 期日 2月6日(月)
- 時間 15時～18時
- 場所 ホテルニューヴェール北上
- 担当 港湾空港課

● 草の根座談会

- 期日 2月8日(水)
- 時間 13時30分～15時30分
- 場所 花巻文化村
- 担当 花巻地方振興局土木部

● 重茂半島線 第3回地域懇談会

- 期日 2月21日(火)
- 時間 14時～16時
- 場所 宮古管内
- 担当 宮古地方振興局土木部

● 津付ダム周辺環境検討委員会

- 期日 2月21日(火)
- 時間 14時～17時
- 場所 盛岡市内
- 担当 大船渡地方振興局津付ダム
建設事務所